

◎全国高校生伝統文化フェスティバルに参加しました

12月16日～17日に京都市で開催された全国高等学校伝統文化フェスティバルに東京都代表の1校として部員3名が参加しました。

このフェスティバルは文化庁、京都府、京都府高等学校文化連盟が主催し、全国の高校生の伝統芸能優秀校が集まりました。茶道部はこのうち「茶道フェスティバル」に主として参加しました。

1日目の16日は茶道に関する研修があり、嵐山の和菓子店「老松」にて和菓子作りの体験をしました。「こなし」の扱いに手を焼きながら、クリスマスにちなんだ和菓子3点をなんとか作ることができました。日ごろ何気なく味わっている和菓子の奥深さを学ぶことができました。その後、東本願寺と渉成園を見学し、由緒ある庭園での茶席等を見学することができました。

2日目は京都コンサートホールを会場として全国高校生伝統文化フェスティバルが開催されました。全国の伝統芸能優秀校の講演は素晴らしいものがありました。

茶道フェスティバルでは歓迎呈茶があり、全国の高校生の芝らしいお手前を拝見しながらお茶とお菓子を味わうことができました。

全国の高校茶道部によるポスターセッションでは、各校の様々な活動の様子を知ることができました。

たった2日間でしたが、全国の高校生の活動を知ることができ、大いに刺激になりました。

今後の活動に活かしていきたいと思います。

- ・大会パンフ
- ・和菓子作り
- ・渉成園



・フェスティバル会場

・歓迎呈茶

・ポスターセッション



◎令和5年度 東京都高等学校文化祭 茶道部門中央大会「冬の茶会」に参加しました。

12月23日、24日に開催された「冬の茶会」に参加しました。

国立博物館附属の茶室において今年も「冬の茶会」が開催されました。

本校生徒7名は他校が席主のお茶席にて、高校生がデザインしたお菓子「冬の華」とお茶を堪能後、席主としてお手を披露しました。

18名のお客様に対し、席主、半東、お運び、水屋を担当してお菓子とお茶を味わっていただきました。

秋からの練習の成果もあり、つつがなくお茶席を設けることができました。日ごろからご指導を受けている表千家の宮崎先生も席に入っていただき、席終了後、おほめの言葉をいただきました。

「冬の茶会」で今年度の大きな大会は終わりましたが、3学期は次年度に向けて、さらにお稽古をつんでいきます。

・国立博物館 応挙館



・茶席後、宮崎先生とともに

